

関東地方会平成30年度事業報告

- I. 第28回日本産業衛生学会全国協議会 テーマ「働き方の変革期における戦略的産業保健～すべての働く人々の健康のために～」
開催期日：平成30年9月14日(金)～16日(日)
場所：東京工科大学蒲田キャンパス(3号館・12号館・片柳アリーナ)
企画運営委員長：五十嵐千代(産業看護部会長、東京工科大)
実行委員長 中野愛子(関東産業看護部会長、(株)日立製作所) 参加人数：のべ1582名
【内容】基調講演2題、メインシンポジウム、4部会合同シンポジウム、教育講演5題、特別講演2題、公募企画9題、部会企画5題、市民公開講座、実地研修5か所、一般演題83件など。
- II. 平成30年度総会・第281回例会・第1回幹事会(拡大)
企画運営委員長：照屋浩司(杏林大)、当番幹事：岡本博照(杏林大)
開催期日：平成30年4月21日(土)、場所：杏林大学 井の頭キャンパス F棟3階 309室、参加人数：185名
テーマ：「職場におけるストレスチェック後の対応について」
【プログラム】
1. 最近の労働安全衛生行政の動向について 中山 篤(東京産業保健総合支援センター)
2. ストレスチェック後の対応について 総論的視点から
角田 透(了徳寺大・医学教育センター)
3. ストレスチェック後の医師面接・補助面接について—産業医の立場から—
福本正勝((株)i・OH 研究所)
4. ストレスチェック後の面接指導について 小薬理絵(ピースマインド・イーブ(株))
- III. 第282回例会(一泊)及び第61回見学会・第2回幹事会
企画運営委員長：諏訪園 靖(千葉大院)、当番幹事：能川和浩(千葉大院)
開催期日：平成30年7月6日(金)・7日(土)
場所：三井ガーデンホテル千葉(千葉市)(第2回幹事会は7月7日(土)に開催)
参加人数：見学会 107名、例会 182名
テーマ：「快適環境と安全配慮、リスク管理」
<7月6日(金)(1日目)>
【見学会】
場所：①千葉県警察本部/千葉市中央区、②高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター/千葉市美浜区、③三井化学 市原工場/千葉縣市原市、④イオンスタイル幕張新都心/千葉市美浜区
【例会・基調講演】座長：能川浩二(千葉産業保健総合支援センター)
「働き方と産業保健」 諏訪園 靖(千葉大・院・環境労働衛生学)
【例会・講演①】座長：宮本俊明(新日鐵住金(株) 君津製鐵所)
「産業保健における実践と研究」 中川秀昭(金沢医大・総合医学研究所)
<7月7日(土)(2日目)>
【例会・シンポジウム「快適環境と安全配慮、リスク管理」】
座長：城戸照彦(金沢大・医薬保健研究域)、山瀧 一(君津健康センター産業保健部)
シンポジスト：吉田 明(YKK(株))、黒葛原 歩(みはま総合法律事務所)、田中 完(新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所)、森本英樹(森本産業医事務所)、中野愛子((株)日立製作所)
【例会・講演②】座長：諏訪園 靖(千葉大・院・環境労働衛生学)
「化学物質管理の現状とこれから」 櫻井治彦(産業医学振興財団)

IV. 第283回例会・第3回幹事会

当番幹事：福田吉治（帝京大院）

開催期日：平成30年11月17日（土）、場所：帝京平成大学池袋キャンパス（豊島区）

参加人数：154名

【シンポジウム(1)】座長：立道昌幸（東海大）

「職場におけるがん検診」高橋宏和（国立がん研セ）

指定発言：渋谷克彦（LINE）

【シンポジウム(2)】座長：福田吉治（帝京大院）

①産業医から：田中 完（新日鐵住金）

②産業看護職から：掛本知里（有明医療大）

③産業衛生技術専門職から：津田洋子（帝京大院）

④産業心理職から：小林由佳（本田技研）

指定発言：岩井川廣伸（日立製作所）

V. 第284回例会・第4回幹事会

当番幹事：品田佳世子（東医歯大、関東産業歯科保健部会長）

開催期日：平成31年2月9日（土）

場所：東京医科歯科大学 特別講堂（1号館西9階）、参加人数：98名

テーマ：「どうしよう？どうしている！特定健診の問診項目に歯科項目が加わって～多職種連携を実践するには～」座長：安藤雄一（国立保健医療科学院 ※インフルエンザで欠席）、尾崎哲則（日大・歯）

講演1「特定健診・保健指導の10年と医科歯科連携への期待」福田 洋（順大・医）

講演2「産業看護保健職および管理栄養士の立場から」加藤京子（(公財)東京都予防医学協会 健康増進部・保健師）、鶴田浩子（(公財)東京都予防医学協会 健康増進部・管理栄養士）

講演3「職域口腔保健指導における口腔機能向上への支援 ～問診項目「咀嚼状態について」の回答状況から～」小山圭子（(一財)日本口腔保健協会 保健事業部・歯科衛生士）

VI. 衛生管理者の集う会

<幹事会（9回）>

開催日と場所：4月20日（金）昭和大学旗の台キャンパス、5月25日（金）富士通クリニック、6月15日（金）昭和大学旗の台キャンパス、7月20日（金）(株)エヌ・エイ・シー、8月17日（金）(株)エヌ・エイ・シー、10月19日（金）(株)エヌ・エイ・シー、11月16日（金）(株)エヌ・エイ・シー、12月21日（金）(株)エヌ・エイ・シー、1月18日（金）(株)エヌ・エイ・シー

<交流研修会（7回）>

4月21日（土）昭和大学旗の台キャンパス、テーマ：産業医と衛生管理者の具体的な連携について、産業保健機能強化の方向性と衛生管理者の役割について

5月26日（土）東京慈恵会医科大学、テーマ：衛生管理者の職場巡視～物理化学環境から心理環境、過重労働問題について～真の一次予防とは

6月22日（金）東京都保健医療公社多摩南部地域病院、テーマ：メンタルヘルス研修の実態について、ストレスチェック結果の活用について

8月25日（土）M+エムタス会議室、テーマ：「働き方改革と労務・労働衛生の関係」働き方改革法案、働き方改革と労務・労働衛生の考え方、高齢者活用について、外国人労働者について、過重労働について

9月29日（金）楽らく会議室神田、テーマ：働き方改革、仕事と治療の両立支援は、なぜ企業に浸透しないのか？高齢者再雇用問題 実地研修：危険物と具体的な管理体制、有機溶剤の保護手袋透過実験

12月22日（土）筑波大学東京キャンパス、テーマ：受動喫煙対策、労災隠し、衛生管理者巡

視、安全衛生委員会運営、自転車安全、高齢者問題

1月26日(金) 筑波大学東京キャンパス、テーマ：健康情報の取り扱い、定期健診受診率の確保、休復職ルールと運用について

<その他>

- ・第91回日本産業衛生学会にて自由集会を開催
開催日：5月17日(木)、場所：熊本県民交流館パレア
内容：「チームで真実を探す！疾病と仕事の両立支援について」
演者：江口尚(北里大)、吉積宏治((株)吉積労働衛生コンサルタント事務所)、
中村修(筑波大/当会幹事)、對木博一((同)アール/当会代表)
- ・合宿研修会
日時：7月13日(金)～14日(土)、場所：富士通保養所ヴィラ伊豆 参加者：10名
内容：働き方改革などの問題に対して、多面的な視点で意見交換、さらには親交を深めた。
- ・第28回日本産業衛生学会全国協議会にて、公募企画9を開催
日時：9月23日(日)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス
内容：「過重労働問題に対する労務・労働衛生マネジメント実務について」
座長：福本正勝((株)i-OH研究所/当会幹事)、野原誠一郎(中央労働災害防止協会/当会幹事)
演者：中島宏(防衛医科大学/当会幹事)、近嵐修一((株)DNPテクノパック)、佐野吉昭(佐野経営労務オフィス/当会幹事)、對木博一((同)アール/当会代表)、根岸茂登美(藤沢タクシー(株))
- ・第1回ステップアップ研修会
日時：11月23日(金)～24日(土)、場所：筑波大学東京キャンパス、参加者：16名
内容：基本必須科目6講座(1講座2時間)、選択科目2講座から1講座(1講座2時間)の計7講座(全14時間)からなる研修を実施。全体満足度約95%(アンケート)

VII. 多職種連携の会

- ・第28回日本産業衛生学会全国協議会にてワークショップ開催 参加者：40名
開催期日：平成30年9月16日(日)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス(第6会場)
テーマ：多職種連携で生み出す健康職場～機能分析と参加型アプローチを取り入れて～
 1. 「機能分析の手法と実践」 小林由佳(本田技研工業(株))
 2. 「参加型アプローチとは」 飯田裕貴子(東工大)
 3. グループディスカッション

VIII. 関東産業医部会研修会

- ・第28回日本産業衛生学会全国協議会にて産業医部会自由集会を開催
開催期日：平成30年9月15日(土)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス(第6会場)
テーマ：「嘱託産業医の現状と課題 ～中小企業への関わり、連携、支援～」
座長：福本正勝((株)i-OH研究所)、菅原保(医療法人健友会 本間病院)
 1. 「嘱託産業医による産業保健活動の現状と課題」
寺田勇人(高輪労働衛生コンサルタント事務所)
 2. 「嘱託産業医の事業場におけるニーズと産業医活動の課題」
福本正勝((株)i-OH研究所)
 3. 「大規模事業場と分散事業場、関連企業などとの連携、協力の現状とあり方」
中谷敦((株)日立製作所)
 4. 総合討論
- ・日本産業衛生学会関東産業医部会産業医研修会 参加人数：約70名

開催期日：平成31年1月19日(土)、場所：東京慈恵会医科大学一号館6階講堂
テーマ 働き方改革への対応

- 1 「治療と仕事の両立支援」 堤 俊太郎(厚労省労働基準局安全衛生部労働衛生課)
- 2 「働き方改革 産業医が知っておくべきこと」 峰 隆之(第一共同法律事務所)
- 3 「高度プロフェSSIONナル制度 産業衛生における課題」
島 麻衣子(ヒューマンテック経営研究所)
- 4 「過重労働対策」 吉川 徹(労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター)

IX. 関東産業看護部会研修会

- ・ 第28回日本産業衛生学会全国協議会の運営を担当 (I.に記載)
- ・ 平成30年度関東産業看護部会研修会 参加者：105名
開催日：平成30年9月14日(金) 場所：東京工科大学蒲田キャンパス3号館1F多目的室
テーマ：「有害物質管理の基本と実際」 ※全講義で演習またはグループワーク
オリエンテーション
講義1「有害業務・有害物質管理とは 化学物質リスクアセスメント」
原 邦夫(産医大・産業保健学)
講義2「測定機器の取扱い方法と測定の実際」 原 邦夫(産医大・産業保健学)、
仲尾豊樹(東京労働安全衛生センター)、奥村隆志(東京労働安全衛生センター)
講義3「事例検討」 仲尾豊樹(東京労働安全衛生センター)
- ・ 平成30年度日本産業衛生学会産業看護部会フォーラム 参加者：約150名
開催日：平成30年9月16日(土)
場所：東京工科大学蒲田キャンパス3号館10F階段教室1
テーマ：「働き方の変革期に産業看護職だからできる戦略的な活動とは～これからの産業看護職の健康支援を考える～」
【演者】 富永知美(JAXA 人事部安全・健康課)、矢内美雪(キヤノン(株)安全衛生部健康支援室)、栗野和也(オムロンエキスパートリンク(株)総務センタ東日本エリア統括部)、石丸知宏((株)日立製作所システム&サービスビジネス統括本部人事総務本部 京浜地区産業医療統括センタ)

X. 関東産業衛生技術部会研修会

- ・ 第44回関東産業衛生技術部会研修会(共催：埼玉産業保健総合支援センター)
開催日：平成30年5月9日(水)、場所：大宮ソニックシティ国際会議場、参加者：120名
(1) 「建設業における熱中症対策について」 齊藤 宏之(労働安全衛生総合研究所)
(2) 「熱中症対策のための新しい保護具・測定機器について」 田中 茂(十文字学園女子大)
(3) 「製造業等における熱中症対策について」 加部 勇(クボタ(株))
- ・ 第28回日本産業衛生学会全国協議会での活動(教育講演・シンポジウム・公募企画)
開催日：平成30年9月15日(土)～16日(日)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス
教育講演「米国のインダストリアルハイジニスト」 持田伸幸(JXTG エネルギー)
産業衛生技術部会シンポジウム「わが国の産業衛生技術専門職について-ハイジニストの意義-」
公募企画5「検知管・直読計の使い方、リスクアセスメントでの活用法」
公募企画7「化学物質による経皮ばく露対策、化学防護手袋の適正な選定、使用および交換(廃棄)を提案する」

XI. 関東産業歯科保健部会研修会

- ・第 91 回 日本産業衛生学会(熊本)にて

＜シンポジウム＞(参加者：180名)

開催日：平成 30 年 5 月 17 日 (木)、会場：熊本市国際交流会館 6F ホール

座長：埴岡 隆 (福岡歯科大)、山本良子 (日本予防医学協会 九州事業部産業保健推進課)

テーマ「労働者の歯と口からみる健康経営」

- ①「従業員の健康と口腔常在細菌叢」 竹下 徹 (九大院・歯学研究院)
- ②「口臭からみる従業員の健康」 谷口奈央 (福岡歯科大)
- ③「職場スタッフの歯並びの矯正と健康」 玉置幸雄 (福岡歯科大)

＜平成 30 年度前期研修会＞(参加者：26名)

開催日：平成 30 年 5 月 18 日 (金)、会場：会議室 3 (熊本市民会館 2F 第 9 会議室)

座長：尾崎哲則 (日本大学歯学部医療人間科学分野)

「ドライマウス～働く人の未病と生活習慣病を見逃さないために～」

柿木保明 (九州歯科大・生体機能学・老年障害者歯科学分野)

＜フォーラム＞(参加者：40名)：

開催日：平成 30 年 5 月 18 日 (金)、会場：鶴屋ホール 7 階 鶴屋ホール 2

座長：牛島 隆 (熊本県歯科医師会)、久篠奈苗 (東京家政大)

テーマ 熊本県における医科歯科連携

「糖尿病・歯周病医療連携 HbA1c を共通指標とした糖尿病・歯周病医療連携」

田上大輔 (熊本県歯科医師会)

「早産予防対策事業 熊本型早産予防対策事業」大場 隆 (熊大産科婦人科准教授)

「生活歯援モデル事業 生活歯援モデル事業への取り組み」

舛田映子 (熊本県歯科衛生士会)

「がん医科歯科連携 熊本県におけるがん医科歯科連携」宇治信博 (熊本県歯科医師会)

「熊本赤十字病院におけるがん医科歯科連携への取り組み」采田志麻 (熊本赤十字病院)

「回復期病院における医科歯科連携の効果」

松下理恵 (熊本託麻台リハビリテーション病院)

- ・第 28 回日本産業衛生学会全国協議会(東京)にて

＜教育講演・平成 30 年度産業歯科保健部会後期研修会＞(参加者：70名)

開催日：平成 30 年 9 月 15 日 (土)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス

座長：藤田雄三 (藤田労働衛生コンサルタント事務所)

テーマ 職業性歯科疾患を再考する

「現代・安衛法「歯科特殊健康診断」の考え方、やり方」

矢崎 武 (COH 労働衛生コンサルタント)

指定発言：戒田敏之 (茨城県歯科医師会)

＜産業歯科保健フォーラム＞(参加者：45名)

開催日：平成 30 年 9 月 16 日 (日)、場所：東京工科大学蒲田キャンパス

座長：尾崎哲則 (日大・歯)

「さあどうする？特定健診の標準的な問診項目に歯科項目が加わって」

安藤雄一 (国立保健医療科学院)、吉岡みどり (千葉県衛生研究所健康疫学研究室)

- ・平成 30 年度関東産業歯科保健部会研修会(第 284 回例会として開催、V. に記載)

XII. 関東地方会ニュース編集委員会

関東地方会ニュース第 38 号、第 39 号を発行した。